

審議会等の会議結果報告書

課所名

生涯学習課文化センター

会議名 令和6年度 第5回諏訪市文化センター運営検討委員会

開催日時 令和7年3月24日(月) 17時00分～18時00分

開催場所 諏訪市文化センター2階 第3集会室

出席者

【出席者】高見 俊樹委員長、石城 正志副委員長、二村 悟委員、中島 昌之委員、宮嶋 孝枝委員、河西 風花委員、高津 璃子委員、金子 雄二委員、石田 名保子委員、山田 佳子委員、宮坂 寿子委員

細野教育次長、五味生涯学習課長、小林生涯学習(文化芸術担当)課長、関沢係長、守屋館長、福田主査

今井みどり教育委員(オブザーバー)

【欠席者】三澤 凜委員、牛越 雅紀委員、木村 修子委員

【傍聴者】一般 1名、新聞記者 3社

資料

資料①: 第5回諏訪市文化センター運営検討委員会 次第

資料②: 第5回諏訪市文化センター運営検討委員会 説明資料

参考資料: 第4回諏訪市文化センター運営検討委員会 会議録

協議議題(内容)及び会議結果(要旨)

1、開会

2、教育長あいさつ

3、会議事項

(1)実施設計の内容について

<事務局より資料に基づき報告>

(2)前回のふりかえりについて

(3)トライアルイベントについて

<事務局より資料に基づき報告>

<感想・意見>

○副委員長

・イベントの話をする前に、1月18日に開催された諏訪実業高校のファッションショーを見に行ったが、こんなに素晴らしいことをずっとやっていたのかと感動した。もっと多くの市民に見てもらえたらいいと思った。

・イベントについては、特に合唱がすごくよかった。

・ホワイエがすごく響きのいい空間ということが分かり、今後の活用の可能性がみえる良いイベントになった。

・このイベントは、前回のWSで出た1つの案を実現したと思うので、工事に入る前に他のグループの案も実現してほしいと思った。

○委員長

・イベント後にキッチンカーに生徒が楽しそうに並んでいる姿を見て、そういう場になったことが嬉しいと感じた。

○委員

- ・自分たちが考えた企画が実現することはすごいことだと思う。
- ・次の機会があればぜひ参加したい。

○委員

- ・出演者側の意見として、本当に出演できてよかった。
- ・他の大会も予定されているので、こういう場があると練習にもなるので良い機会になると思う。
- ・芝生で遊べたことも楽しかった。

○委員

- ・運営面としてはかなり改善点があると思うが、この企画を実現したこと自体がすごいことだと思う。
- ・観客として来ていた保護者やお年寄りや若い人が多世代間交流できたことが一番の価値だと思う。
- ・例えば、部活動の練習で減免で貸し出すことや、練習とあわせて短時間でコンサートをしてもらうなど、部活動と連携をしていくことなどが想像できた。

○委員

- ・これだけ多くの観客が集まったことに驚いた。
- ・ホワイエの造りが響きを良くしたような気がして、音楽をやっている施設だと感じた。
- ・座席として、床に座れるスペースがあればより良いと感じた。
- ・ぜひ、改修前にこのようなイベントをもう一度実施してほしい。

○委員

- ・久しぶりに市内の中高生の演奏を聴けてとてもよかった。
- ・ホワイエが響いてどこにいても演奏を聴くことができた。
- ・またこのような機会があれば参加したい。

○委員

- ・イベントを通して、文化センターは人が集まるハブやプラットフォームを持っている施設だと感じた。
- ・芝生などのスペースがあれば多くの人が楽しめるとも感じた。
- ・中高生の世代間の交流ができたことが宝物になったと思う。
- ・受付をしていた際、入口の扉が重く感じた。お客様視点で改修ができればより良いと思う。

○委員

- ・ホールと違って抜け感のある良い場所で、こんな使い方があるのかと感じた。
- ・キッチンカーが2台しかなく、並べなくて残念だった。
- ・小さい子どもを連れた方が後ろで立ち見をしていたので、座れる席がもっとあれば良いと思った。

○委員

- ・吹奏楽は響きすぎてホワイエでは難しいと感じた。
- ・音楽的な視点でもっと考えなければいけないと感じた。

○委員

- ・司会の声を通して聞きやすくてとてもよかった。ただ、司会が高校生だというアナウンスがあってもよかった。
- ・エントランスホールからリハーサルの様子がよく見えたが、思ったより遮音性があって音漏れが少なかった。
- ・リハーサルの様子まで見ることができるのは、普通のコンサートとは違った面白さがあった。文化センターはホワイエに入る前に広いエントランスホールがあるので、そこがうまく効果が働いた点かと思う。
- ・建築的な視点から見ると、出演者が外を見ながら演奏できるということが面白かった。
- ・階段に観客が入っている姿があり、第2の舞台のような形になっていることがよかった。
- ・国際基督教大学ディッフエンドルファー記念館や名古屋大学豊田講堂には、オペラの練習やダンスの練習をする学生の姿が見られるが、部活動の練習と連動して活用することも面白いと思う。また、瑞相寺では、第2の本堂として人が集まるように境内を整備しているが、ホワイエも同じように第2の舞台になっていたのが面白かった。

- ・日中は外から中の様子が見えない。音の問題もあるが、ホワイエの芝生側のドアを開けたほうが入りやすいと思う。
- ・外の犬走りの部分を整備すれば、夜にダンスの練習にも使えるのではないと思う。
- ・芝生で中学生や高校生が遊んでいたのがとても良い姿だと感じた。建築物の前にある広場の使い方や、文化センターがコミュニティの場になるという姿がよく見えた。
- ・文化センター前の駐車場にイベント後も客溜りができていて、イベントの余韻を楽しむことは大切なことだと感じた。
- ・エントランスホールをオープンスペースとして活用することで、外とホワイエを円滑につなぐことができると思う。
- ・特に合唱や弦楽器が良かったが、演奏時にスタッフの打ち合わせの声やホールで待機している出演者の声が聞こえていたのは注意が必要。
- ・出演者の顧問に話を聞くと、「よく響くので気持ちよく歌えるが、響きに頼ってしまう心配もある。一方、ホールは響きが少なく歌いづらいので、ホワイエで歌うほうが良かった」との意見があった。
- ・観客席の後ろから出演者が見えないので、ステージを少し上げてよかった。
- ・観客席の後ろに人が多くいたので、避難経路のアナウンスがあってもよかった。
- ・出演者と観客の近さが、迫力と臨場感を生んでよかった。
- ・リハーサルの段階で、出演者同士の異年齢が交流する姿が見られたことがとてもよかった。
- ・出演者席があることを出演者が知らなかったので、周知を徹底したほうがよい。
- ・出演者と顧問の先生に花をつけるなど、人の見える化も必要だと思う。
- ・ホールの待機場所への動線の中で、ステージを通ることがとてもよかった。楽器を持った出演者がステージ上で立ち止まって演奏をするような迫体験ができることが素晴らしい。
- ・出演者の入れ替えが早すぎたので案内が難しかった。
- ・正面玄関の動線が重交通路になってしまっていたので、楽器は搬入口から入れるべき。
- ・練習室までの通路が狭いので、広げたほうがよい。
- ・人を集めることや滞留させることはよかったが、動線の煩雑さがあった印象。

(4) 来年度のスケジュールについて

<事務局より資料に基づき説明>

<質疑・意見> 特になし

4、その他

(事務局)

- ・委員として活躍いただいた高津委員においては、委員として本委員会が最後となるので、一言言いたいです。

(高津委員)

- ・普段同じ学年の人と接している中では大人の意見を聞く機会があまりないので、貴重な体験をさせていただきました。
- ・このように実現できる企画を委員会の中で話し合えたことがとても楽しかった。ありがとうございました。

(事務局)

- ・委員の皆様におかれましては、任期が2年となっているので、引き続き来年度もお願いしたい。
- ・次回(来年度最初)の運営検討委員会は、5月下旬を予定している。
- ・日程と内容については、事務局で調整をさせていただいた上で、別途通知させていただく。
- ・会議資料についても、事前に送付させていただくので、ご覧いただいた上で次回の委員会に出席いただければと思う。

5、閉会